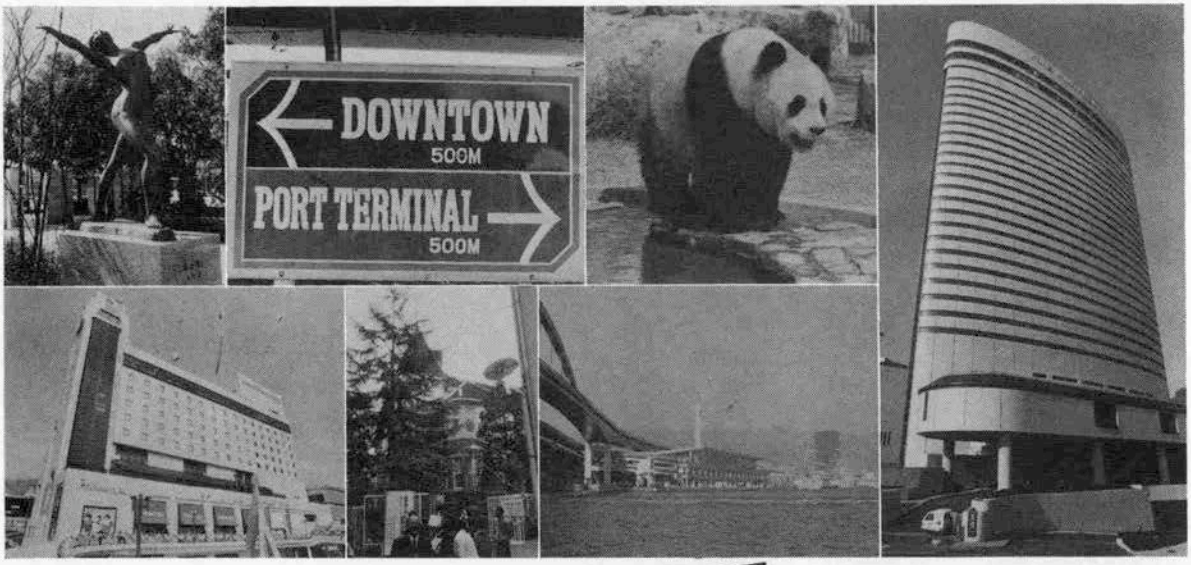
★特集★

★★★★★ 街のおしゃべり

神戸の春に波立つ話題あれこれ

★★★★★★★★★★★★★★★★★★

talk town



★

●春の島。ポートアイランド界隈

二十一世紀の都市 ポートアイランド

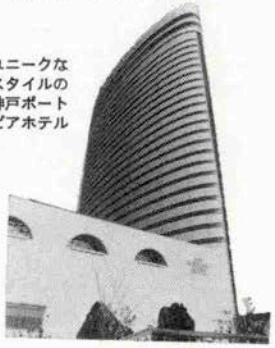
神戸ポートピアホテル
国際交流会館
新中央市民病院

★最新の設備を誇る 新中央市民病院

ポートアイランドは二十一世紀の都市だ。いや、あえて〝実験都市〟といってもいいだろう海中にまったくの無からベニスとほぼ同じ面積の土地を壊成し、周囲は取扱い量世界一を誇るコンテナヤード。そして、その中心部に世界で初めてという人口二万人の人工島都市を建設しつつあるのだ。

春の一日、私はポートライナーに乗り、ポートアイランドへ向った。

まず市民病院前で降り、三月八日に病院ぐるみの引っ越しで話題を呼んだ「新中央市民病院」を訪ねる。昭和五十三年から総工費三百億円をかけて建設していただけあって、地下一階、地上十二階建ての白亜の建物は患者に絶対の信頼を与える堂々たるものだ「病院が移転するというので、初めは不安があったのですが、こっちへ来てしまえば建物も新しいし、技術的にも最新のものがあると聞いていますので、安心しているんですよ」とは、病院の玄関で出会った中年女性の話。息子さんが入院されているらしい。



ユニークなスタイルの神戸ポートピアホテル

ベッド数は千を数え、脳神経センターの新設による臨床センター構想の充実、四人部屋を中心とした病室など、患者の立場に立った利用しやすい病院を目指している。

★ポートアイランドから見る夜景には神戸っ子も驚き

次に市民広場駅で降りる。

ここからは「国際交流会館」「神戸ポートピアホテル」がすぐだ。国際交流会館最上部の九、十、十一階に開局十二年目にして古巣の長田から移転したサンテレビジョンの本部がある。

コンピューターやリモートコントロールを駆使した最新のカメラやワンタッチスイッチャー、マスターサブ設備を導入。すべての番組を送り出すマスター設備はデュアル方式のＡＰＣを採用。新しい映像を生み出すデジタル処理機能つきスイッチャーなどの最新の設備を導入。

ダイエーポートアイランド店もオープンした

待望久しかった国際交流会館。最上3階はサンTVです。

ポートアイランドスポーツセンター

「あんた、それ何のことか分る？」と企画事業部丹波豊さんにいわれて、「とにかく二十五億円もかけた機械から神戸の話題を続々と送り出すということでしょ」と私。「そうなんですよ、二十五億も、ですよ」と丹波さん。神戸の放送局として、今後とも意欲的な番組をつくりつづけて行って欲しいものだ。

地下一階、地上十一階の国際交流会館の四階までには待望久しかった国際会議場が入る。六カ国語の同時通訳設備など最新の設備があり、コンベンション・シティを目指す神戸の一つの核となる施設だ。それと地下一階と一～二階吹き抜けのメーンホールが話題を呼ぶ。収容人員は七百名だが、これから内外を問わず、素晴らしいショウが催されることを願う。

神戸ポートピアホテルは、白い楕円形のスマートな外観で早くから話題を呼んでいた地下二階、地上三十二階のノッポホテルだ。まず入ってホールの豪華さに目を見張る。スケールのあるホテルが無いといわれてきた神戸にも、こんなに立派なホテルが完成し、自慢の種ができた。グルメには三十一階のフランスレストラン「アラン・シャペル」が魅力。

現代フランス料理を代表するアラン・シャペル氏を迎え、素材の持ち味を生かすメニューが味わえる。ポートピアの想い出コース（8、000円）は奮発してみたい。三十階のラウンジから神戸の街を見おろす夜景がまた筆舌に尽くし難い美しさだ

東急ポートアベニューができて便利です。

★散歩道には事欠かない自然に囲まれた住宅

賃貸の住宅公団を始め民間企業が分譲マンションを次々と建設している。今のところまだあちこち工事中なのでほこりっぽいが、何より自然が多い環境だ。公団に住むジン・スタジオの藤原明子さんに住み心地を尋ねると「周囲に自然が多いの。遊歩道もたくさんあって休日などよく散歩します。ショッピングセンターも次々とできるようだし、便利になりますよ」と。

ポートアイランドには約二万人もの住人が将来約束されている。ポートアイランドに「住む」「働く」「憩う」「遊ぶ」といった総合的な都市機能が完成始動するのも近いようだ。

●人の輪が広がる国鉄三ノ宮駅界隈

対話のある憩いとファッションの広場

三宮ターミナルビル
プランタン三宮
三宮ターミナルホテル

★パリの香りを神戸へ直送 プランタン三宮オープン

春の訪れとともに神戸の町角は賑わいを取り戻した。「ポートピア'81」（神戸ポートアイランド博覧会）の表玄関ともいうべき国鉄三ノ宮駅周辺は、とりわけ、その表情を一新した。

国鉄三ノ宮駅構内に、いかにも神戸という明るい町にふさわしくクリーム色の外観の三宮ターミナルが、三月六日にオープンした。

地下二階、地上十二階建てのこのビルは、場所が場所だけに、神戸の新しいコミュニケーションの場として、今後も活用されるように関係者が熱い思いを抱いて、建設を急いでいたものだ。「国鉄三ノ宮駅が、単なる通過点ではなく市民のコミュニケーションの場になって欲しい。鉄道の中継点、乗降の場という機能的な意味での駅の利用者だけでなく、ショッピングや観光で神戸を訪れる人たちが、そこで足を止め、談笑するという、〝憩いの広場〟として、市民のみなさんにも活用していただきたいですね」と話す吉田勇国鉄三ノ宮駅長の願いをこめてオープンしたわけだ。

左がマルク・アリックスさん

まず「プランタン三宮」（地下二階〜地上三階）。

〝プランタン〟とはフランス語で〝春〟の意味だ。この「プランタン三宮」は、パリに本店のある百貨店「オ・プランタン・エス・アー」との提携で誕生した女性向きのデパートだ。

取り扱い商品のうち、フランス商品が三十五パーセントを占め、そのうち十五パーセントはフランスからの直輸入品である。「プランタン三宮」のキャッチフレーズである〝ファッション時差ゼロ・価格差ゼロ〟とは、フランスと同時に同価格で神戸で発売するということであり、そこがたまらない魅力となっている。

同店販売促進課主任の倉見雄弘さんは、売れ売れというセールスオンリーではなく、お客さまに、ゆったりとショッピングを楽しんでいただきたい、と〝ゆとりと憩い〟を強調する。

各階ごとの商品構成に特色をもたせ、たとえば、三階・シャルマン街（ソシアルライフの提案）、二階・ジュネス街（タウンライフの提案）、一階、ソレイユ街（ウィークエンドライフの提案）、地下一階・バリエ街（ホームライフの提案）、地下二階・デリカ街（グルメへの提案）というように、各階において、トータルなライフスタイルの提案をしている。

★これぞ現代フランス料理の粋「シャンテ・クレール」

右は国鉄三ノ宮駅北側も整備されたおとぎの国の駅のよう（？）
左は神戸の表玄関三ノ宮ターミナルビルの全景

るだけあって、一九〇室のどこからでも神戸の町並みが一望できるように工夫され、室内のスペースもゆったりととり、シックな色調で統一されている。「三宮ターミナルホテル」のメインダイニングは、四階にあるフランス料理のレストラン「シャンテ・クレール」だ。

話題は何といっても、料理顧問にマルク・アリックス氏が就任したことだろう。

同氏は、一九五二年にフランスの料理最高の称号M・O・Fを受賞し、現在はリヨンの豪華ホテル「ソフィテル」の統轄料理長として活躍中の人間国宝である。

今はもう帰国したが、年に二、三回は神戸へ来たい、ということなので、神戸っ子のグルメにとっては楽しみなことだ。

パーティ・メニューには、マリーアントワネットとルイ14世、立席パーティには、ジャンヌダルク、ナポレオンボナパルトなど、面白い名前がついている。

11階は、スカイレストラン街だ。ステーキ・ローストビーフの「スエヒロ三宮店」、中国料理の「四海飯店」、和食・季節料理の「北浜」、とんかつの「KYK」、ケーキレストランの「ベル」、喫茶・軽食の「ゴンチャロフ」という六軒が入っている。

屋上は、ルーフガーデン。

ここからは、ポートピア'81を迎えて活気にあふれる神戸の三六〇度が眺められ、夏場はビアガーデンも開かれるそうで、ビール党には待ち遠しい夏だ。

「国際都市神戸の顔にふさわしいビルにするために努力したつもりですが、全体の規模や面積に制約があり、地元の神戸っ子のみなさんにどんな受けとめ方をしていただけるか、期待半分不安半分ですね」と、小西真一三宮ターミナルビル㈱社長は以前におっしゃっていたが、評価はどう出るか？

駅前の大噴水の周りで三々五々憩う人たちの晴れやかな顔に、その答えがあるようだ。

新しい憩いの場となった駅前広場

●神戸の中の外国・エトランゼと出合う北野町

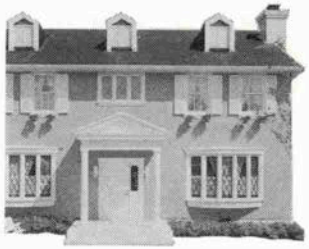
若い個性が育てたコスモポリタン感覚の館

ファミリア北野坂ハウス
リンズギャラリー
英国館
北野らんぷ館

★坂を登ると出合う北野のニューフェイスたち

北野坂を登りつめたてっぺんに4月23日オープンするのは、ひょっとしたらピーターラビットが住んでるのじゃないかなと思うような二階建の緑の洋館「ファミリア北野坂ハウス」。所謂イギリスの古き良き時代がファミリアっぽく（優しいメルヘン調で）アレンジされたインテリアになる。研修センターとして建てられるのだけど、一階はティールームにして例えばカップやトレイ、カーテンがピーターラビットやあの頃の雰囲気を伝えてくれるものになる予定。八百坪のお邸跡が利用されて、手入れの行き届いた日本庭園が洋庭洋館の多い北野には珍らしい見所となるだろう。

お隣り南側は、レンガと打ちっ放しのコンクリートの3階建て、北野ではお馴染み安藤忠雄さん設計のファッションギャラリー・リンズギャラリー。気のきいた雑貨屋さん、ブティックカフェテラス、パブなど十四件の〝らしい〟店が並んで五月上旬にオープン。オーナーはローズガーデンの若山晴洋さんで「北野町をイイ町にするには、イイ店があってイイ建て物があって、そしてイイ人が住んでるべきだ」という北野ピープルらしい発想の第二弾でもある。「観光客より住んでいる人」が楽しめるスペースにしていただきたいそうだ。



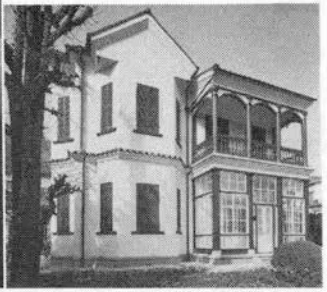
ファミリア北野坂ハウス

三宮駅前北側の区間整理が終わって、北野坂は〝登りやすく〟なった。石畳、街灯、ファッションビルと北野のメインストリート、定住型で整っていくちょっと大人っぽいストリートだ。

★ビクトリア朝時代に迷い込んだよう「プリンスコート」

北野通三本松の西五十メートルの南側（道からはうしろ姿が見えるだけ）にある「英国館・プリンスコート」は、三月十六日から公開を始めた異人館。通称フデセック邸と呼ばれ、おと年までここに住んでいたフデセック氏はドイツ人だが、最初の設計や最初に住んでいたのは北野町でも珍らしいイギリス人で一九〇七年（明治四三年）のことだそうだ。本国イギリスではビクトリア朝末期、というのでここのオーナーの三浦明定さんは詳しく時代考証をして、すべて建てられた時代の通りに家具食器、たんすの中身（!!）を再

プリンスコートの食堂



現した。

ぶ厚いオーク材の食卓、銀のスプーンやフォークがドレス姿の貴婦人の晩餐を待っているかのよう——。寝室のベッド（一つ何百万とする少々暴れても揺れもしない頑丈なもの）の脇にちょこんと置いてある箱は、何とビクトリア朝のビデだということであります。

公開異人館は市営、民営合わせて十軒近くあるが、建物だけで中身にここまでの充実がある異人館は始めてだ。

庭には（やはり八十年前の）ベンチ、ガス灯、タクシーを置き、プリンスコート見所15景のプレートで案内する。離れの元女中部屋はレストラン「紅ランタン」。南蛮メシ定食六五〇円のランチは、北野町の新しい話題になっている。

「入館料を取るが、異人館保存のために必要なことだ。北野町異人館の修復・保存のための異人館基金も考えている」と三浦さん。このプリンスコートの隣には窓ガラスの割れたままの今にも壊れそうな洋館がある。

プリンスコート／北野町2丁目3—16　午前10時～午後5時　入館料300円

★洋灯（ランプ）の蒐集家がともす明り「北野らんぷ館」

もう今の生活でランプは完全に「骨董品」の仲間入りだが、どういうわけか二十年前このランプに魅せられて集め始めたところがいつの間にか明治時代の物を中心に八百余。一人で見てるだけではつまらない、大勢の人に見て欲しいと、個人のランプ蒐集家が「北野らんぷ館」を作りかけている。ハンター坂の日の丸グロッサリーの向いで、天藤久雄さんの設計で工事が始まっている三階建てのモダンな建物。外壁の黒から一階・三階の明りがもれる仕組みになる。

さてこの蒐集家、不動産業を営む赤木清士さんだが、コレクションの価値については全国のランプ研究家にも定評があると聞く。それより拝見して〝まァようやる！〟と感心しました。マッチのラベル（やはり明治時代）五万枚集めてランプに関する物を選り分けたとか。文献・資料もかなりの数にのぼっている。それらの分類・整理された展示の値打もさることながら、北野らしい話題だし、北野町の名所になるだろう。一階には無盡灯（むじんとう）という名前の可愛いカフェになる。

北野らんぷ館／山本通2丁目50—1　☎241—1300

明治時代の石油ランプが蒐集の中心

●装い新たな生田新道・トアロード・元町

リッチでハイセンスな神戸らしさの漂う街

神戸ワシントンホテル
トアロード
元町三番街「ルナケード皿」

★ビジネス・観光の拠点に

新しい都市型ホテル誕生

国鉄・阪急三宮駅から歩いて5分の生田新道沿山側（旧農業会館跡）に3月2日、神戸ワシントンホテルがオープンした。

地上9階地下2階、ワインカラーのシャレた建物。1階、地下1階は飲食街、2階から9階までがホテル部門で客室数218室、宿泊可能人員322名（全室バス・トイレ・カラーテレビ・親子電話・省エネスイッチ付）。全国に豊かなホテルライフの輪を拡げる、藤田観光グループの13番目のホテルで「安全・清潔・便利、そしてエコノミーでユニーク」をモットーにしている。

ホテル内には、9階・スコッチ&ローストビーフ「ガスライト」、2階・コーヒーラウンジ「カフェ・ド・パリ」、割烹「銀坐」、鍋・しゃぶしゃぶ・気軽な100畳「三十三間堂」の4つの直営店が機能的に配置され、キメ細かいサービスと趣向が凝らされている。

神戸ワシントンホテル

客室料金シングル4千円～、ダブル7千5百円～、ツイン6千8百円～、家族で利用できるファミリールーム1万2千円（サ別）チェックインPM2、チェックアウトAM10 神戸市中央区下山手通2－11－5 ☎（078）331－6111

★若い女性の間で好評、本場イタリアの味が楽しい

神戸ワシントンホテル1階にイタリア料理の「FORO ROMANO」がオープン。フォロ・ロマーノと読み、イタリア語で「ローマの広場」という意味がある。白い壁に淡い木目調のテーブル、籐の椅子とイタリアムードがあふれ、春の陽光がふんだんに差し込み、とても明るくてさわやか。若い女性客が多いのが特徴。

海の幸サラダ（880円）、田舎風スープ・ミネストローネ（450円）、リゾットサルティンボッカ（1、280円）、生ハムとクレソン（980円）などが好評。メニューは全部で76種類、ピッツァ、スパゲティもバラエティ豊か。

イタリアムードがいっぱいの「FORO ROMANO」

神戸市中央区下山手通2－11－5 神戸ワシントンホテル1階
☎（078）332－7370
営業時間AM7～PM11 無休

★トアロードがより美しく
レンガの舗道完成！

ポートピア'81を機に、トアロード中央商店街振興組合により進められていたトアロード舗道整備事業（国鉄ガード山側～生田新道筋、南北約180メートル）が3月10日完成を迎えた。古くからハイカラ神戸のメインショッピングストリートとして名高いトアロードにふさわしく赤レンガを敷きつめた舗道、エキゾチックな街路灯、街路樹、生田筋入口に建てられたステンレス製のアーチのどれもが美しく調和してとても神戸らしい雰囲気をつくりあげている。

"TOR ROAD" とネームが入ったピカピカのアーチ

3月13日に竣工式が行なわれた。辻井豊理事長、菊川喜孝市会議員、田淵栄次中央区長によるテープカットに続き、カナデイアン・アカデミイに通う各国のお嬢さんたちにより、アーチに飾られたくす玉が華やかに割られた。通り初めの後、神仙閣で祝賀パーティが開かれ辻井理事長が「この舗道がポートピア'81に花を添え、全国からのお客さまに一人でも多く、トアロードにお越しいただき楽しんでいただければ……」と挨拶。伝統の街の新しいシンボル誕生を祝った。

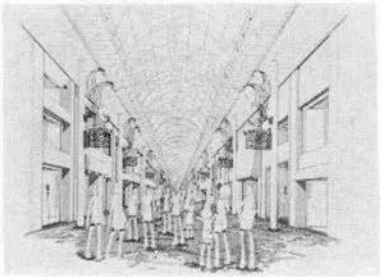
★元町三番街の新しい顔
ルナケードⅢ建設進む

元町一番街〝ルナケード〟に続いて、元町三番街が新アーケードを建設中で4月25日完成予定。〝ルナケードⅢ〟とネーミング。高さ7・5メートル、FRP使用、可動式でMOTOMACHIの頭文字〝M〟をデザインしたアーチとネオ・クラシックな雰囲気があり、モダンなドーム型で元町一番街のルナケードと同型。完成すれば、1丁目の入口から3丁目まで、この青空が見えるハイカラなアーケードの下をモトブラできる、と早くも話題を呼んでいる。

元町は、風格と伝統をもったファッショナブルなショッピングストリートとして神戸っ子はもとより日本中の人に親しまれてきた。ポートピア'81を好機に訪れる人たちをぜひ元町へ、ということで〝ルナケードⅢ〟の構想がまとまった。

「元町は中突堤も近くにあり、ミナト情緒を味わいながらショッピングが楽しめるエキゾチックな街です。4月25日に〝ルナケードⅢ〟も完成し、よりエレガントになった元町でKOBEの良さを満喫していただきたいですね」と、元町三番街の人たちは意欲満々。

4月25日、午前10時より竣工式が行なわれその後風月堂ホールで祝賀パーティが開かれる。



よりファッショナブルに、ルナケードⅢ誕生

●ポートピア'81へのプロムナード

港神戸の玄関口はふれあいのオアシス

フラワーロード
港のプロムナード
ポートターミナル

フラワーロード
～花と彫刻の道～

★花と彫刻の道はふれあいの場

交通渋滞が予想されるポートピア'81へブラブラ歩いていく楽しみがひとつ増えた。

三宮駅前から博覧会場へ向う神戸のメインストリート、フラワーロードが化粧直し、「花と彫刻の道」として整備が完成、楽しく歩ける市民の散策路としては格好の場になった。

神戸市役所北角から神戸税関前までの約600㍍を改修、歩道には薄茶色のレンガタイルを敷きつめ、両側には彫刻19点を配置街路樹、草花などがぐっと豊かになり、色を添えている。

異国情趣あふれるお店が並ぶ東側歩道には、太陽の門〈速水史朗〉、帽子・裸婦〈佐藤忠良〉、湖風〈一色邦彦〉、道標・鴉〈柳原義達〉WOMAN〈朝倉響子〉、困っている道祖神〈木村賢太郎〉、マスクA〈清水九兵衛〉、歩く鉄〈土谷武〉、星の肖像〈新宮晋〉の小さな彫刻が9点、点在している。

川のせせらぎの出発点スプリングストーン

西側歩道には、わたしと私〈井上玲子〉、スプリングストーン〈環境造形Q〉、シオン〈舟越保武〉、加納宗七モニュメント〈福田青陽〉、スペース・アイ〈多田美波〉、ふれあいの滝〈新谷英夫・澤子・琇紀・英子〉、円と方形〈小田譲〉、水と光のためのプロジェクト〈高橋清〉、虹の石〈河口龍夫〉海の栄え〈久保浩〉、とハイカラ神戸の都市空間にマッチした10点が並び、誰でも現代美術とのコミュニケーションを気軽に楽しめそうだ。

旧生田川を偲んで復元したという川の流れは、まずスプリングストーンから水がにじみ出て歩道に沿って小川のせせらぎが流れ、ふれあいの滝を流れ落ち虹の石で湧き出て、東遊園地の大噴水に至るという趣向。かすかに渡うち、きらめき、太陽の光で滝に虹がかかり、道行く人もつい時間を忘れ、まるで外国の通りを歩いているようだ。

「ふれあいKOBE」のテーマのもと、東遊園地と一体化した親しみのある憩いの広場として

スペース・アイ

市民やポートピア'81を訪れた人に人気を呼んでいる。

この花と彫刻の道は、新神戸駅からポートアイランド南公園まで続けようという構想だ。

★港のプロムナードがカラフルに

フラワーロードを南へ歩くと神戸税関へ。ここから神戸大橋を渡ってポートアイランド中公園までの1.4キロは「港のプロムナード」15メートル間隔に矢印でポートアイランドへの行き先を表示したレンガタイルに続いて、神戸を象徴する「カモメと波と山と雲」をデザインしたカラー舗装が行われた。また、案内板や標識も設置、カラフルになって子供たちが自転車を乗りまわしてはしゃいでいる。両側に海を眺めながら、ゆっくり歩けるのも神戸ならではのこと。

花と彫刻の道に生まれ変わったフラワーロード

★市民が楽しめるポートターミナルに

港のプロムナードを約10分歩くと、新港第4突堤ポートターミナルに出る。昭和45年東洋一の旅客船ターミナルとしてオープン以来、豪華客船が数多く入港したが、近年はすっかりさびれてしまった。ポートライナー開通とポートピア'81を機に足の便が確保されたことで、会場へ旅客船ターミナル施設としての続くプロムナードのオアシスにしようとファッショナブルなショッピングゾーンの改装と会場への海上輸送ルートの拠点整備が行われた。

「外国観光船が少なくなってきた今、市民が楽しめるターミナルにしたい。神戸らしい特徴のショッピングセンターや文化的要素を取り入れ、美術展やいろいろな催しの発表の場として広く提供していきたい」と鳥居幸雄港湾局長は語ってくれた。

3階のショッピングゾーンは「ピレッジ81」として3月17日オープン。巡視船「のと」を解体して、舵輪、舷灯、羅針盤等を装飾、港神戸の玄関口にふさわしい帆船をイメージづけた構成だ。神戸の代表的特産物からポートピア'81みやげまでバラエティ豊かな22店が揃っている。

〈営業時間4月30日まで AM8ー PM7 5月1日ー9月15日 AM8ー PM9〉

運営を預る神戸地下街株式会社の森本泰好専務は「海に一番近いという立地条件を生かして、スペシャリティ型の憩いとショッピングのスポットを作りたい」と語る。中3階は喫茶と休憩コーナー。2階のみどりの広場には早朝到着客のための朝食センター〈AM7ー AM10〉も設けられているので、ご心配なく。

また第4突堤東側先端に会場行きの船乗り場を整備、会場東ゲート前まで運航。〈所要時間20分・料金300円〉会期中にはロイヤルバイキングシー（4／2）明華号（4／13）ユニバース号（4／29）フェアスター号（5／8）が入港する。

船上で憩う気分が味えるよ

旅のご相談は… 山陽交通社へ…

ポカポカと春エンジョイ…

須磨浦山上遊園

ワインカラーでワイドな窓のスマートなロープウェイ

■楽しい山上回遊コース
ロープウェイ～カーレーター～回転展望閣〈ゲームセンター〉
～観光リフト～ドレミファ噴水パレス・サイクルモノレール
チビッコ広場・ミニカーランド・山上遊園

★サイクルモノレール新登場！

★ドレミファ噴水パレス★
特別ショー＝4／1㈬～4／7㈫ 12日 19日 26日 29祝
火曜日定休〈但し4／7は営業〉

★4月8日㈬までロープウェイは6時20分まで延長運転！

山陽電車/須磨浦公園駅下車

（日・祝日特急臨時停車・10時～18時・3月20日～9月15日）

陽春

培われた伝統に新しい装い。

ポートピア'81期間中に神戸を訪れるご親戚・
友人・賓客のもてなしにご利用ください。

Nakanobo Zui-en

中の坊瑞苑

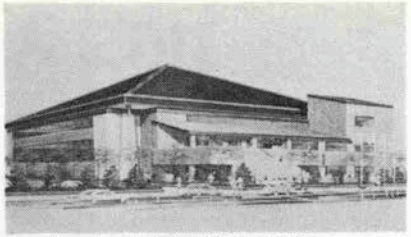
National Park Arima SPA

中の坊瑞苑＝神戸市北区有馬町808 TEL.(078)904-0781～5
有馬グランドホテル＝神戸市北区有馬町1304の1 TEL.(078)904-0181～5
大阪予約センター＝ TEL.(06)341-8474
名古屋予約センター＝TEL.(052)582-2031～2
東京予約センター＝ TEL.(03)567-7812～3

経済ポケット ジャーナル

★ワールド記念体育館 五十八年五月完成予定

神戸市は、ファッションメーカーのワールドからの寄付金二十億円をもとにしてワールド記念体育館を建設する計画を発表した。それによると、神戸ポートアイランドの南側に建設。三階建てで、一階にバスケットコート二面の広さの競技場と卓球場の施設、シャワー室、会議室など、二、三階は観覧席で、約二千席。現在のところ観覧席千七百七十席の市立中央体育館が神戸市内で最大の体育館だが、これに匹敵する規模となり、バスケットボールやバレーボールの国際競技もできる。今年十二月に着工し、五十八年五月完成の予定。総工費約三十六億円。



ワールド記念体育館完成予想図

★サントリー三月より バドワイザーを輸入販売

サントリー㈱では、世界最大の販売数量を誇るアメリカのビール会社、アンホイザー・ブッシュ社と日本国内における同社のビール販売について提携を結び、三月から、米国で最も人気の高いビール「バドワイザー」を輸入、発売する。

アンホイザー・ブッシュ社では、販売だけにとどまらず、日本でのビール生産を日本のビール会社に委託して行なう計画をもっており、サントリーの技術力、マーケティング力などを評価しての提携となった。

バドワイザーは、昭和五十二年の六千ケースから、五十五年には十二万ケースと順調な伸びをみせており五十四年から輸入ビール中第二位銘柄となっている。

提携初年度は、強力なマーケティング活動を展開して二十万ケースを販売目標として、まずナンバー・ワン輸入ビールの地位を固め今後の一層の飛躍につないでいく方針。国内生産計画については、今後、両社の間で検討を重ねていくことになる。

瓶、缶ともに三五五㎖で標準小売価格は二九〇円。

人気上昇中のバドワイザー

★福寿酒造が 清酒のミニチュアを発売

福寿酒造では、ポートピア'81を記念して清酒福寿のミニチュアセットを発売。神戸風景やポートピア会場を版画で描いたユニークなラベルの五十㍉㍑入りミニチュア壜の五本セットで、酒造りの絵とポートピアのシンボルマークを配した豪華な化粧箱入り。一セット千五百円で、一万セット限定発売。また、同じラベルを貼った百八十㍉㍑カップも発売。一本百九十円。

福寿ミニチュアセット

★KOBEオフィスレディ★ 木下晶子さん〈24〉

〈株式会社角南商事勤務〉「明るくてちょっとおっちょこちょい」な一面を持つ晶子さん。社長秘書として2年、職場は和気あいあいで楽しいが、独身男性の少ないのが残念。旅行とテニスとショッピングが大好きポートピアでは是非パンダを見たいと水晶のような眼が笑う。今年中には草刈正雄のような男性を見つけてゴールインしたいと付言。

★キャンペーン
国際文化都市神戸を
考える

関西新国際空港の神戸沖誘致の実現を

小林　博司〈小林桂株式会社社長〉
山口　和久〈オリエンタル歯科医院長〉
塚本　哲夫〈六甲バター株式会社副社長／㈳神戸青年会議所理事長〉
西村　隆治〈沢の鶴株式会社常務／㈳神戸青年会議所副理事長〉
伊丹　威〈高嶋酒類食品株式会社営業部長／㈳神戸青年会議所空港問題プロジェクトチーム座長〉

――神戸青年会議所（JC）は、これまで一貫して、関西新国際空港の神戸沖誘致を主張しつづけて来られました。今回は、本年度の理事長をはじめ、この問題に取り組んで来られたOB、現役のみなさんにお集まりいただき、今後の展望をふくめてお話しをお願いいたします。

神戸JCは一貫して神戸沖誘致を主張して来た

小林　昭和四十九年に「秋山答審」が出て、関西新国際空港は泉南沖に決まってしまったという感触が神戸には非常に強かったわけです。経済界のみならず市民にもね。

しかし、それでいいのだろうかということと、もう一つは泉南に出来るとしても神戸は常に声を上げて行かないといけないし、また、実際に空港が出来るまでには十年以上かかるだろうから、情勢は変わるだろうし、神戸の出番はもう一ぺんあるのじゃないかということで、関西新国際空港の神戸沖誘致の声を上げつづけるべきだろう、ということでやって来たわけです。

山口　昔は情報が船を通じて神戸へ入って来たのですが今は荷物だけで、人間はみんな東京へ行ってしまう。情報化時代においては、荷物だけではなく人間も入って来てもらわないと困る。そのためにはどうしても神戸に空港が必要となって来る。できればポートアイランドの沖に空港が出来て、そこからターミナルを通ってポートアイランドへ入って来る。ポートアイランドにおいては、フリーポートみたいな無税の地域をつくり、そこにはラスベガスのようなカジノがあってもいいし、国際的な芸術や音楽がどんどん入って来て、世界中の人間がそこで楽しめるような空港と結びついた新しい都市を創造したらどうか、という提案をしたことがありました。神戸沖誘致という姿勢では一貫してやって来ましたね。

塚本　神戸ＪＣは過去十三年間、関西新国際空港の神戸沖誘致ということで一生懸命にやって来たのですが、これを継承して行くのが我々の役目だと思っています。神戸沖誘致の可能性が残っている限りやって行くべきだと思いますね。

小林　博司さん

山口　和久さん

塚本　哲夫さん

西村　隆治さん

伊丹　威さん

伊丹　今、神戸の財界はハッキリとした発言をされないのですが、神戸ＪＣとしては、何も今、「石井試案」が出たからあわてて対応したということではなくて、この十三年間、常に神戸沖推進の流れがずっとあったということを忘れてはいけないと思います。

西村　私も国際空港を神戸沖にという灯を常にともしつづけていただいたということは有難いと思っています。私も空港チームの一員ですが、いくらかでも可能性があればそれにチャレンジして行くというのがチームの考え方です。

　私は仕事の関係で日本全国を回っていますが、各地にはそれぞれ特色がありますね。特に関東と関西の気風、商売、文化の違いを意識します。で、文化的にみたら関西の方が高いと思うのですが、残念ながら東京にいろんな機能が集中しすぎている。関西がもう少し浮上しないと日本の発展が望めないのですが、関西の文化をいい方向に進めて行くという観点から見ても、便利な所、使いやすい所に空港をもって来ることが非常に大事ですね。

　それと同時に神戸の特性は何といっても国際性です。だから、神戸へ空港をもって来ない限り、神戸の経済や文化は今後どうなるのだろう、という危倶を感じます。

　また、空港が来れば、本当の国際性とは何か、を考えるいい機会にもなりますね。

神戸が生き残れるのは空港次第だ

小林　神戸の経済は、昔と比べると地盤沈下をし、大阪の衛星都市に化しつつありますね。昔の神戸を支えた産業は、今はもうありませんからね。もちろん、神戸は今ファッション都市、あるいは、コンベンション都市として生き残ろうとして、いろんな企業や産業が出来たわけですが、やはり、モノ、人、情報の大きな拠点としての空港が必要となって来ますね。

山口　神戸は百万都市ですが、世界的に見ても、百万都市に一つか二つの空港があるのは常識ですね。特にアメ

リカなどではね。

小林　ただその場合、空港というだけではなく、国際空港ということにならないといけないですね。国際空港としての機能をもたないと意味がないです。

山口　たとえば、シカゴの北のミルウォーキーには三つほど空港がありますが、このローカル空港を国際空港にしようということで地域の住民が動いて、ぽつぽつそうなるようですね。去年の六月に行ったらターミナルの建設をやっていました。そういう動きもありますね。

塚本　新空港の建設については、日本全体のプラスということで考えて行かないといけないですね。

それと関西の場合は、神戸と京都と大阪があるということを考えないといけない。近くにある三都市が三つどもえで取り合いをしても何にもならない。都市機能の分担ということを考えて行っていいと思う。その場合、神戸としてになうのは、国際都市であり、情報都市だと思う。

京都や大阪のそれぞれの特色を生かしながら神戸を生かすということを考えて行ったら、空港が神戸から離れた所にあると、神戸の都市機能はまったくダメになってしまうという気持ちが非常にありますね。

関西全体として大きな眼で眺めた場合どうか、ということで空港問題をとらまえ、見直す必要がありますね。

西村　関東の場合は東京に集中していますが、関西の場合はそれぞれ個性がありますからね。

神戸にはだんだんと本社機能が減って来ていますね。工場も小規模化し、経済的な地盤沈下が進んでいますから、このままだとまったく大阪の衛星都市になる可能性もある。空港があれば、経済的にも文化的にも機能が残り、国際情報都市として生き残れますね。

伊丹　神戸は現在、ファッション都市とか、コンベンション都市とかいわれていますが、神戸の国際性は、船が情報を運んできた頃の名残りでしかなくて、たとえば、外人が多いといっても、国際学校があったり、外人が居住しているということで、商売は大阪でやっていたり、ファッションにしても、デザイナーやメーカーやセールスやユーザーが揃ってこそファッション都市といえると思うけれど、たとえば、いい服を着て行く場所もない。

コンベンション都市ということでも、国際会議場という器は一つ出来ましたが、これまでは、同時通訳の設備のある会場すらないという状況でした。

あるべき神戸の未来の都市像が、空港を誘致することですべて実現するような気がしますね。

経済性からいっても神戸沖が妥当だ

塚本　ポスト・ポートピアということではいろいろといわれておりますが、私は、空港のプロジェクトしかないのではないかと思っております。これを広く市民、地域社会の人々にピー・アールし、そういう意識をもってもらうように我々が動いて行かないといけないなと思っています。コンベンション都市、ファッション都市ということは、空港につれて一緒に出て来ると思います。ファッションだけがあることも出来ないし、コンベンション都市だけが出来るものでもない。これからの神戸は世界の情報を集めないといけないし、情報が一番に来ないといけない。そのためにも空港が必要となって来るわけです。

伊丹　実際にポートピアが終わってから動いたのでは遅いですね。

よく神戸だと一代で神戸っ子だが、京都だと十代住まないと京都っ子だとはいわれないし、大阪は三代住んだら浪花っ子だという表現をされますが、神戸は港が出来た頃にはわずか三万ぐらいの都市だったが今は百三十万ほどになっている。もちろん、自然増もありますが、国際港都になってから、みんながあこがれて、あるいは商売の機会を求めて神戸へやって来た。古い人でも三代もさかのぼればよそ者ですね。そういう土地柄がオッチョコチョイともいわれるわけですが、新しいものにも飛び

つきやすいし、取り入れやすい。そういう背景から空港にしても受け入れられやすいわけですね。その点、泉州というのはむずかしいという気がしますね。

小林　それと空港で考えないといけないのは工費の問題ですね。現在出ている案の数字を取り上げるなら、泉南沖と神戸沖は六対一ですか。これが大きなファクターになるのと違いますか。

山口　泉南沖だと五兆とか六兆とか、すごい金額になるそうで、これが我々一人ひとりの負担になるわけですから考えざるを得ないし、今の日本の緊迫した財政状態からいっても考え直すべきだと思いますね。

それと、京阪神という言い方をしていますが、京都、大阪、神戸のこれからのあり方については、各都市が特徴のあるような行き方を分散して考えるべきだという気がして仕方がない。大阪にばかり経済機能が集まっては大変なことになるし、大阪、神戸、京都が各々ファクターの違うスペシャライズされた特色を出すような考え方でお互いに譲り合うところは譲り合う、主張するところは主張し合ってこれからやって行かないと関西の地盤の浮上は期待できないと思いますね。

それともう一つ、神戸に外人がたくさん住んでいるというファクターですね。私どもの医院でも五〇パーセントが外人の患者ですが、神戸は大変に住みやすいといっていますね。他の都市に比べて、外人に対する接し方の訓練が出来ているのが、神戸の特色の一つだと思う。過去からたくさん外人が住んでいる。他の都市に比べて、過去の百何年間かの間で、市民生活のなかにそういうファクターがあると思う。これも国際空港誘致の重要なファクターです。

塚本　神戸っ子の気質からいっても、昭和四十七年に市会で空港誘致の反対決議がされたのですが、これは、かなり情勢が変わって、今はもっと素直に受け入れようという人が多くなっているのではないかと思いますね。

伊丹　神戸のマスタープランのなかで、空港がどっちになろうとこれは考えて行かないといけない問題なのに、全然とりあげられていない。また、今年も調査費が何百万か出ていますが、アクセスとして四突から高速艇で泉南沖まで結ぶとか、ということを神戸商工会議所も考えているようですが、これは問題のすりかえで、不可能に近いようなものですね。わずかの人だけが利用できる足でしかないわけですよ。

小林　つくるための経済性の問題と、運用の経済性、さらに経済波及効果を考えると、神戸沖ということでしょうね。

山口　経済効率ということではマイアミ空港の例で、大分昔の話ですが、空港だけで食べている人間が五万ほど居る。それに家族が入って来ますからすごい数になる。

伊丹　大阪は三万ぐらいですね。関連産業だけで。

山口　それに家族とかが入って来ると、すごい経済効果が出て来るということですね。経済的なファクターが大きいということは絶対にいえますよ。その上、空港があれば他の新しい産業も入って来ますからね。

神戸沖誘致を市民運動として展開しよう

伊丹　私は去年からもっと前向きに取り組んで、運輸省なり陳情に行ったらどうか、ということも考えておったのですが、「石井試案」が出るまではあんまり取り上げてもらえないし、神戸の財界の方々と話をしても、こんなことをしても仕方がないぞ、ということで終わって来たのですが、まあ、「石井試案」が出てからは非常に違った形になって来ましたので、これからはもっと積極的にやるべきだということですね。時期的にいっても、いつまでも慎重にしておれるときではない。市民運動へと転換して行くべきだと思います。神戸JCとしてもいよいよ外に対して働きかけて行く実行の段階に来ていると思います。

西村　JCの本旨といいますか、明るい豊かな社会をつくるという考え方からいいましても、ぜひ、積極的にや

って行く必要があると思います。

また、市民の生活環境がどうなるかという、つまり公害の問題もありますが、そういう問題と地域の発展というシビアな問題も今後出て来ると思いますが、そういうことを通じて、明るい豊かな社会とは何かを、我々自身も考えたいし、市民のみなさんにも考えていただきたいと思っています。

伊丹　神戸市は市会決議で空港誘致を反対したのですが六甲アイランドにしろ、ポートアイランドにしろシーポートをどんどん広げて行っているのに対しては、市民も別に反対はしなかった。空港に対しては非常に強いアレルギーを示したんですが、それではシーポートはまったく公害がないかというと、周りの岸壁は全部コンテナー埠頭ですし、コンテナトラックが43号線なり2号線なりをどんどん走っているわけで、現実には交通公害を起こしているし、排気ガスにしても船も航空機も大気汚染ということでは同じですね。そういう点から見ると必ずしも空港だけが公害源であって、シーポートはそうではないということはいえないと思いますね。シーポートの方が、コンテナの取り扱い量が世界一になったということを誇っているように、空港の方も神戸市民の誇りになるようなものをぜひ実現させるべきだと思いますね。

公害の最大の眼点は騒音ということですが、海上空港はそれを緩和させますしね。

山口　騒音は大きな問題で、それはあってはならんと思いますが、それは今の技術では十分にカバーできると思います。

小林　ハードのことをいえば、当時の主力機のDC8や707と、今の747とかトライスターとかはエンジンの性能が全然違いますね。騒音防止の技術は進歩していますからね。

西村　騒音防止については、これからも技術的には急速に進歩するでしょうしね。

山口　昭和四十九年の状態と今の状態とではまったく変わって来ていると思う。経済的な効果、今の国家の経済状態、それから、今、神戸がもっている六甲アイランドとかポートアイランドとか、そのなかに出来ている国際会議場とかホテルとか、そういうものを全部入れたファクターで計算したら絶対に神戸へ来るべきですね。だから一たん答審が出たから、ということではなくて、その時期その時期の情勢で考えて欲しいですね。特に空港というものは一年や二年の問題ではなくて、将来、永続的な大きなプロジェクトですからね。

今、神戸には空港に必要なアクセスは七割ぐらいは今あるものが利用できる。その点、泉南は殆んどゼロに近い状態でしょう。冷静に検討すべきだと思います。

小林　費用の問題とか、経済的波及効果とかから考えてやはり神戸にもって来た方が、国家百年の大計からいってもベターなのではないでしょうか。神戸市民として神戸にあった方が便利だという気持ち以外に、日本国民としてもその方がベターだと思いますね。

それと沖合いに空港をつくるのですから、二十四時間運用できる空港をつくって欲しいですね。今の日本には一つもありませんからね。

塚本　工法の問題、収支の問題などについては専門家にお願いをして賢明な判断をあおぎたいのですが、我々がやらなければならないのは、神戸沖の方が、我々にとってはこんなにいいのだ、というソフトな面での市民運動ですね。我々が母体となって賛同者を多くつくって行って、地域の発展のためにやって行きたいと思っています。

ハードな面を考えるにしても、住民の声といいますか、希望が一番大事だと思います。

――関西新国際空港の神戸沖誘致を全市民運動として、今後展開する上での神戸JCの役割に期待をしたいと思います。

（ブランドゥブランにて）

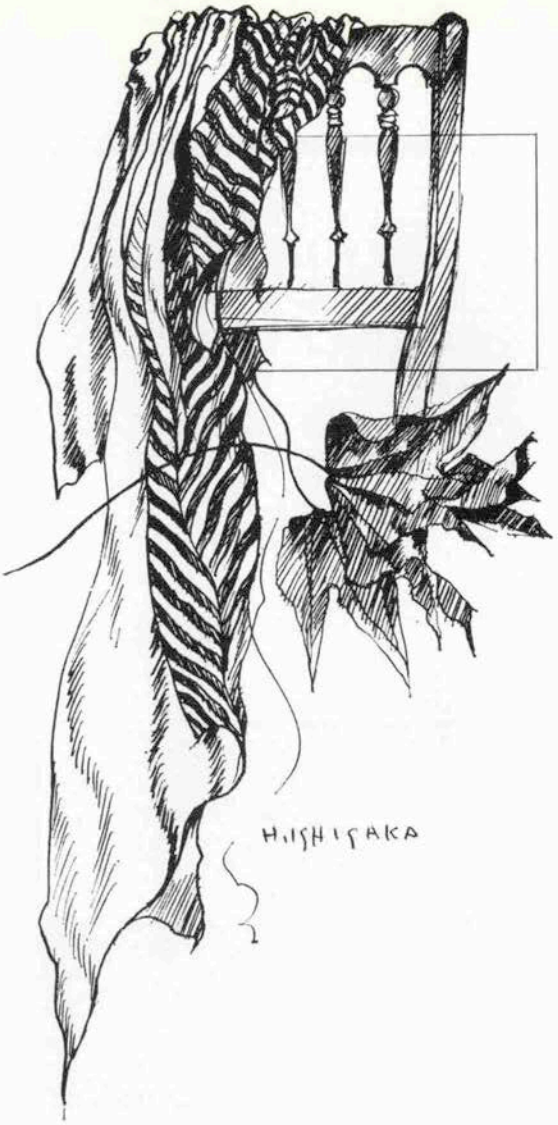
田崎真珠㈱
取締役社長　田崎俊作
神戸市中央区旗塚通6－3－10
TEL（078）231―3321

オールスタイル㈱
取締役社長　川上　勉
神戸市中央区伊藤町121
TEL（078）321―2111

カネボウベルエイシー㈱
取締役社長　稲岡必三
神戸市中央区三宮町1丁目9－1－807
センタープラザ東館8F
TEL（078）392―2101

㈱ベニヤ
取締役社長　松谷富士男
神戸市中央区三宮町1丁目10－1
TEL（078）332―3155

モロゾフ㈱
取締役社長　葛野友太郎
神戸市東灘区御影本町6丁目11番19号
TEL（078）851―1594

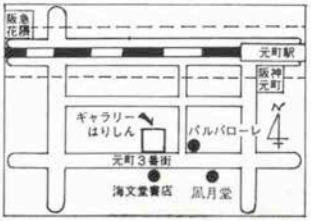


キャンペーン「国際文化都市神戸を考える」の企画は以上5社の提供によるものです。

貸画廊オープンのご案内

明治14年元町通で創業以来、100年を迎えた美術舗播新の2階に、ギャラリーはりしんが4月中旬よりオープン致します。
絵画、書、陶芸、工芸、その他いろいろな展示に御利用下さいますよう、お申込みをお待ちしております。

太田新次郎



ギャラリー
はりしん
神戸市中央区元町通3丁目10番3号
TEL078-331-2516

'81 Sunglasses

Polo
from NEW YORK

Polo アイウェアの発祥地ニューヨークでは、シンプルなストライプカラーをフロント・テンプル部にあしらった都会的センスのポロサングラスです。

EYEVAN EXPRESS
NEW YORK-MILANO

Eyevan 今、世界中が注目しているミラノファッションは、イタリア独特の美意識に裏付けられた大人の感覚。リッチで大胆なイタリアシェイプサングラスです。

神戸眼鏡院

元町店・元町3丁目 ☎(321)1212代表
三宮店・さんちかタウン ☎(391)1874～5
元町店は毎水曜日がお休みです
三宮店は第2、3水曜日がお休みです